

記者発表資料	
令和3年7月2日	
担当課 (担当)	中央人権福祉センター 川口・小出
電話	24-8241

(株)ファミリーマートと連携した「フードドライブ」を始めます

この度、(株)ファミリーマートが、家庭の食品ロス削減と地域の支え合いの取り組みとして、「ファミマフードドライブ」を全国で実施することになり、鳥取市と(株)ファミリーマートの間で令和3年6月24日に合意書を締結しました。鳥取県においては東部地区(1市4町)にある31店舗にフードボックスを設置して、家庭で利用の見込みのない食品を市民の皆様から持ち寄っていただき、集まった食品は地域食堂や生活困窮世帯等へ提供します。一つのエリアでこのように多くの店舗にご協力いただけるのは、全国でも例のない規模での実施となります。

24時間営業している店舗を活用することで、幅広い年齢層の方々からの支援がさらに広がっていくものと期待しています。

記

実施内容

- ・実施店舗にフードボックスを設置し、チラシ等により利用者へ周知を図り、食品の寄附を呼びかけます。
- ・フードボックスに集まった食品は、鳥取市地域食堂ネットワークが2週間に1回程、各店舗を訪問し回収します。
- ・回収した食品は、人権交流プラザ(幸町151)で一時保管し、必要に応じて提供します。

提供先

- ・地域食堂(市内18箇所、岩美町1箇所、智頭町2箇所、八頭町2箇所)
- ・生活困窮世帯や学生向けのフードパントリー(人権交流プラザ内)
- ・母子支援施設や更生支援施設など

今後の予定

- 7月2日(金) 記者会見後、実施店舗にフードボックスを設置
- 7月8日(木) 受取回収スタート

回収時撮影可能店舗 7月8日(木) 10:00 パレットとっとり店

問い合わせ先

- ・ファミマフードドライブ、参加店舗、取材申込について
株式会社ファミリーマート 広報部 報道グループ 電話(03)-6436-7670

全国初！ 郵便局と連携した「こども食堂」への支援活動(フードドライブ)

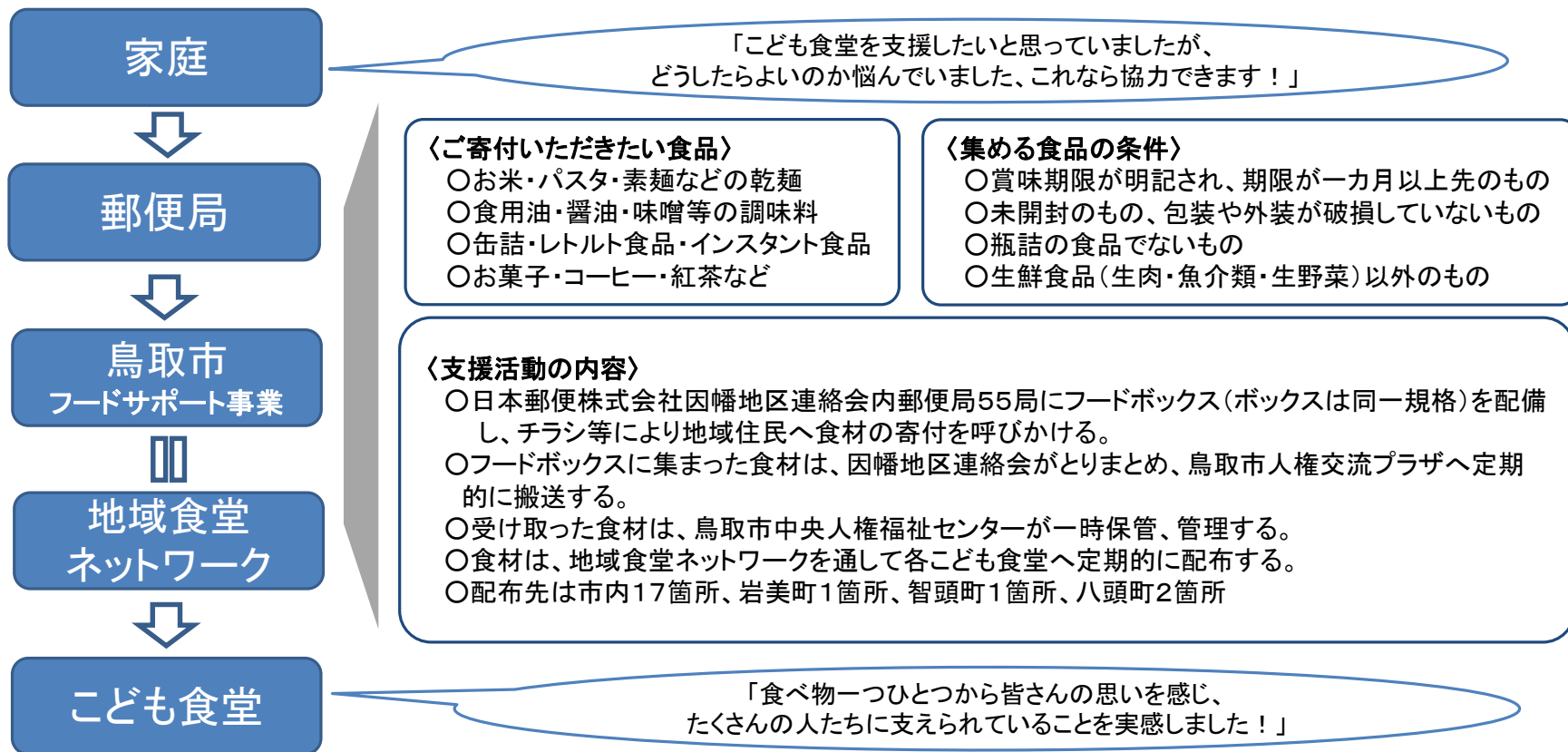
鳥取市内の「こども食堂」は、子どもを中心にして様々な人々が集う「地域食堂」として展開されており、鳥取市は、地域共生社会を実現するための取組として、地域食堂を推進しています。

【フードドライブとは？】

ご家庭で、賞味期限は切れていないが、保管されたままになっている「もったいない食品」などを持ち寄り、集めて、支援を必要とする人たちに無償で届ける取組です。

【持ち寄る食品は？】

- ・買い過ぎて使いきれない食品
- ・いただき物だか我が家では要らない食品
- ・忘れていて保管したままになっていた食品



地域に根ざした郵便局が中心となった取組 ⇒ 地域ぐるみの支援がさらに拡大